

	聞くこと(L)	話すこと(S)	読むこと(R)	書くこと(W)	STEP	全商
1	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆっくり話されたら、授業でよく使われる指示を理解することができる。 ・ゆっくり話されたら、自分の趣味や住んでいる場所などに関する質問を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分から英語で朝・昼・夕方の簡単なあいさつや、別れの言葉をかかわることができる。(やりとり) ・簡単な自己紹介(氏名、学年、学校、家族、住所など)をすることができる。(発表) 	<ul style="list-style-type: none"> ・すでに習った単語で書かれた短い英文の内容を理解することができる。 ・自分自身に関わる簡単な英文を読んで、理解することができる。 ・公共の施設などにある簡単な表示・掲示を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な単語や語句、短い英文を正確に書き写すことができる。 ・簡単な自己紹介の文章を書くことができる。(名前、住んでいるところ、家族など) 	4 ～ 3	4
2	<ul style="list-style-type: none"> ・授業で使われる先生の指示を理解することができる。 ・よく使われる表現であれば、単語がつながって発音されても、その意味を理解することができる。(Come on.が「カモン」、Don't you?が「ドンチュー」のように聞こえるなど) 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手の言っていることがわからない時に、繰り返してわかりやすく話してもらうよう頼むことができる。(やりとり) ・簡単な語句を使って、物ごとの「好き」「嫌い」とその理由を述べるができる。(動物、食べ物、スポーツなど) (発表) 	<ul style="list-style-type: none"> ・比較的短い簡単な伝記や童話などの物語を理解することができる。 ・日常生活の身近な話題に関する簡単で短い英文を、単語や熟語の意味を調べながら読み、理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・動詞の活用を正しく書くことができる。 ・辞書を使えば、自分の事に関する短い英文を書くことができる。(趣味、好き嫌い、夢など) 	3	3
3	<ul style="list-style-type: none"> ・すでに習った短い英文を聞いて、内容を理解することができる。 ・くり返し話されれば、簡単な英文を聞いて、イラスト・図・表などから、正しい情報を得ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・週末や休業中にしたことなど、身近な話題について、ALTと短い会話をするすることができる。(やりとり) ・身近な話題について、準備をしたうえで、簡単なスピーチをすることができる。(発表) 	<ul style="list-style-type: none"> ・すでに習った英文であれば、与えられた語句を参考にして、概要や要点をまとめることができる。 ・簡単な英語で書かれたまとまりのある説明や物語を、イラストなどの補助を用いて理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・短い英文の一部において、英語の語順を理解し与えられた語句を、正しく並べることができる。 ・身近な話題に関して、簡単な理由を示しながら、賛成・反対の意見を書くことができる。 	3 ～ 準2	3 ～ 2
4	<ul style="list-style-type: none"> ・授業で聞く天気予報や空港のアナウンスを、何度か聞けば、60%～70%程度理解することができる。 ・日常的な対話文などをくり返し聞けば、概要を理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地元の観光地周辺など、よく知っている場所であれば、地図や道案内を見ながら道順を教えることができる。(やりとり) ・教科書で習った表現を用いて、自分の感想や自分の感情を述べることができる。(発表) 	<ul style="list-style-type: none"> ・まとまりのある説明、評論、物語、随筆などを読み、各段落のキーワードを探し、それを手がかりに内容を60%～70%程度理解できる。 ・調査の結果や報告など、簡単に描かれた図や表から、必要な情報を得ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全商英検2級の短文並べ替え問題で、基本的な文法、構文を理解し、正しく並べることができる。 ・イラスト、写真の内容を、簡単な表現を使って描写する英文を書くことができる。(be+～ing、There is/are～など) 	準2	2
5	<ul style="list-style-type: none"> ・やや長い対話文や、説明文をくり返し聞けば、概要を理解できる。 ・応答を選択する問題において、くり返し聞けば、それに対する応答を正しく選択することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な話題について、簡単な表現を用いて、個人的な意見を述べ、その理由を1～2つ程度あげることができる。(やりとり) ・すでに習った表現を用いて、自分の将来の夢や希望について、話すことができる。(訪れたい国、やりたい仕事など) (発表) 	<ul style="list-style-type: none"> ・外国の生活や文化を紹介するような比較的簡単な説明文を理解することができる。 ・全商英検1級Reading問題で60%～70%程度正解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全商英検1級の短文並べ替え問題で、構文や語法を理解し、正しく並べることができる。 ・聞いたり、読んだりした内容に関して、空所補充のような形であれば、簡単な単語を使ってその内容の概要を書くことができる。 	準2	2
6	<ul style="list-style-type: none"> ・全商英検1級Listening問題で60%程度正解することができる。 ・くり返し話されれば、自然なスピードで話されても、身近な話題についての日常会話の概要を理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な話題について、友人のプレゼンテーションを聞いて、内容について簡単に質問をすることができる。(やりとり) ・自分の周辺(学校、住んでいる街・地域等)について、準備をしたうえで簡単なプレゼンテーションをすることができる。(発表) 	<ul style="list-style-type: none"> ・比較的長い説明、評論、物語、随筆、ビジネス英語などを読み、全体から筆者の主張や論旨を理解することができる。 ・全商英検1級Reading問題でほぼ正解することができる。 ・1つのパラグラフにおいて、主題文と支持文の区別をすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文と文をand, but, becauseなどでつないだり、時間、場所や条件などを追加したりしながら、正確な情報を備えた文を書くことができる。 ・与えられた英語を参考にして、身近な話題に対して簡単な理由を示しながら、賛成・反対の意見を書くことができる。 	準2 ～ 2	2 ～ 1